



和蠟燭



小林嵐馬、櫻千智、森川颯月

炎色反応による色鮮やかな炎

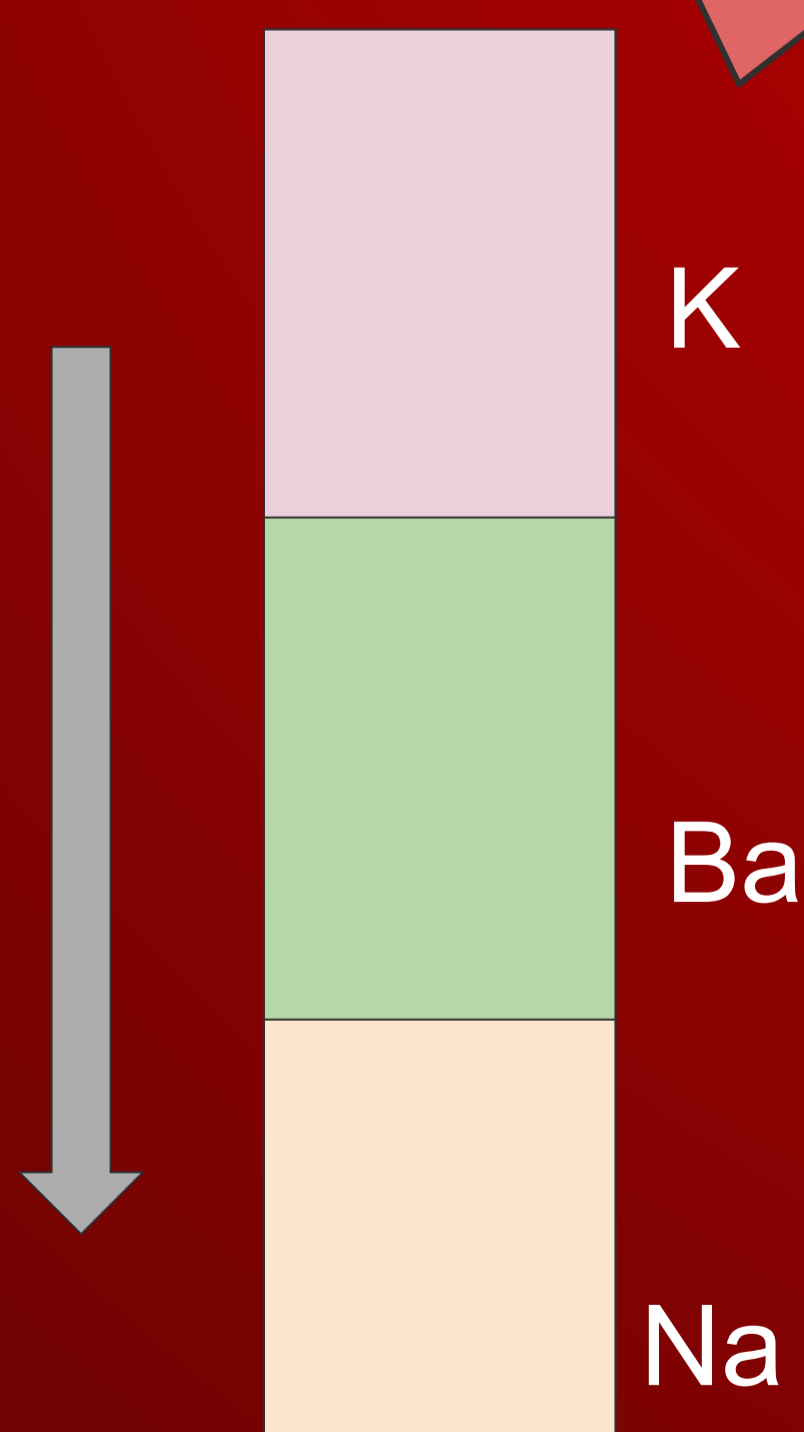
目的：和蠟燭の一番の魅力である炎をよりいかにするために、炎色反応を用いて様々な色の炎に変えていく。炎色反応を用いるうえで、決して環境に害を与えない鉄を使用する。和蠟燭を実際使用するのは高齢者中心のため、炎にもエンターテイメント性を加えることで、より多くの若者からの注目を集める。

炎色反応に必要な化学物質は環境の害を与えない素材を厳選
(Na、Sr、Liなど)
Cuは環境に悪いのでNG

蠟の部分も赤と白だけではなくカラフルにし、何色の炎が出るかを示すと共にインテリアとして美しいものにする

鉄を利用し、化学反応の炎色反応を起こして、炎の色を変える
目的：和蠟燭の魅力を残しつつ、より一層炎の美しさを引き出す(赤、紫、黄色、緑、青など)

蠟燭に様々な鉄を加えることで火が燃えると色が変わっていく仕組み！



Li Na K Sr Ba Rb

炎色反応

飾りだけでなく、実際に蠟燭を使う楽しさ！！



分光分析の幕開け(1) - 炎色反応でナトリウムの輝線を発見。光と色と。(n.d.). Retrieved December 13, 2022, from <https://optica.cocolog-nifty.com/blog/2020/05/post-387959.html>

和蠟燭 イカリ型 100号 (朱) 1本: 法務用品, 薫香・ローソク, ローソク. 作務衣と仏具の通販専門店 五彩堂. (n.d.). Retrieved December 13, 2022, from https://www.gosaido.co.jp/view/item/000000001544?category_page_id=c02-01-01

Radonnablog. (2022, January 21). やはり優れていた！エコの「和ろうそく」. レトロ雑貨のブログ. Retrieved December 13, 2022, from <https://radonna.biz/blog/japanese-candle/>